

ODA

那霸身協だより

95号

発行 社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会
編集 一般社団法人 那覇市身体障害者福祉協会
〒902-0061 那覇市古島2-14-4
那覇市障がい者福祉センター
電話(098)885-0420(FAX共通)
領価20円は会費に含みます

第33回 那覇市障がい者運動会

今年も運動会の季節がやってきました。青空の下、さわやかな汗を流しましょう！
誰にでもできる競技を用意しています。お気軽にご参加ください。



とき 平成27年11月22日(日)
午前9時30分～午後3時



ところ 奥武山運動公園補助競技場
(雨天時は中止)

※駐車スペースが少ないため、バス、タクシー、モノレール等をご利用ください。

プログラム (競技種目)

①パン食い競争	⑦フライングディスク
②混合リレー	⑧車椅子スラローム
③児童かけっこ	⑨音感競争
④風船割り	⑩800Mリレー
⑤グランドゴルフリレー	⑪ボール運び競技
⑥玉入れ	⑫ふれあいダンス



玉入れ

那覇市から案内がない障がい者は、右の引換券を運動会会場へご持参ください。弁当・飲物・参加記念品と引換えて運動会へ参加できます。

競技に出場される場合は、体調を整えてご参加ください。

※障がい者手帳（身体・知的・精神）をご持参になれば、どなたでも参加できます。

弁当・飲物・参加賞品

引換券

△
目次
▽

- 那覇市障がい者運動会 P1
- 那覇市障がい者福祉センター P2
- 障害者就労支援センターさわやか P3
- 障がい者相談支援センターすこやか P4
- 一般教養講演会報告 第2回 P5
- 第51回沖縄県身体障害者スポーツ大会報告 P6
- みんなの声（県スポーツ大会特集） P7
- これからの行事予定 P7
- 那覇市障がい者美術展作品募集 P8
- 編集後記・年会費納入のお願い P8

ホームページアドレス <http://nahashin.jp/>

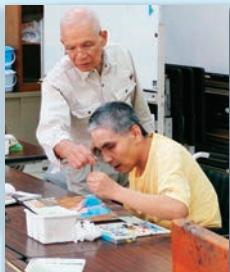
★那覇市障がい者福祉センター★

今回は絵画教室と手話教室の紹介です！

絵画教室（金曜日：午後1時～3時）



当間克男先生



絵画教室は、毎週金曜日の午後1時～3時まで行っています。講師の先生も、4月から当間克男先生に代わり、教室の参加者の顔ぶれも、雰囲気も変わってきました。当間先生には油絵・水彩画・デッサンなど、一人一人に合わせた指導をしていただいています。現在は、県の福祉展、障がい者美術展等の展示会に向けて心を込めて、集中して取り組んでいます。芸術の秋、絵画に興味のある方はいつでも見学にお越し下さい！

手話教室（金曜日：午前10時～12時）

手話教室は、毎週金曜日の午前10時～12時まで行っています。今年の3月から講師が変わり、来間正人先生が指導されています。高齢の聴覚障がい者の方々や難聴の方の中には手話がわからない方も多く、新しい手話の表現方法を学びながら手話の習得とお互いの情報交換、コミュニケーションの場にもなっています。地域の祭りやセンター行事では、ボランティアの方と一緒に手話ダンスを披露したりしています。手話に興味がある方、いつでも見学・参加をお待ちしています！



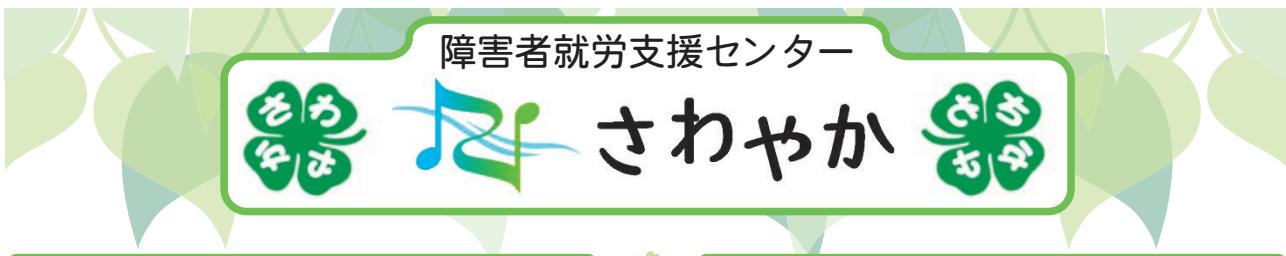
来間正人先生



センターの新しい職員の紹介です！



5月から那覇市障がい者福祉センターで介護員として勤務させて頂く事になりました、「平川 恵理子」と申します。センターで働き始めてから5ヶ月、日々職員の方々・利用者の皆様にいろいろ教わり、支えられて過ごしています。毎日が発見・初めての事が多く、今は勉強させていただいているといった段階ですが、これからも日々精進して利用者の皆さまと一緒に楽しく、皆様がセンターで充実した一日を過ごしていただけるよう頑張っていきたいと思います。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



平成27年度障がい者就職面接会

平成27年9月11日（金）宜野湾市にある沖縄コンベンションセンター展示棟にて、障がい者の雇用を推進するために、沖縄労働局やハローワークおよび沖縄県主催で年に一度の就職面接会が行なわれました。

さわやかからは訓練生、職員、ジョブセンターなどを含めて総勢28名で参加させていただきました。



8周年記念パネル展開催します！

平成27年11月で障害者就労支援センターさわやは8周年を迎えます。

来たる11月16日（月）～11月27日（金）、日ごろの訓練生の訓練風景や実習風景等を市民の皆さんに見て頂きたく、真和志庁舎1階ロビーと2階フロアを利用しパネル展を開催致します。

初日の16日（月）13：30より1階ロビーにてオープニングセレモニーを行う予定です。

是非多くの方々に、ご覧頂きたいと思います。



訓練生募集中！

あなたの「働きたい！」「働き続けたい！」を支援します。

★就職したいけど…

- ・自分に合う仕事がわからない
- ・やりたい仕事が見つからない

★就職しているけど…

- ・仕事を続けていけるか不安
- ・転職を考えている

★就職に向けて…

- ・相談や訓練・実習をしたい

そうお考えの方は、ぜひ一度さわやかに

お電話もしくは来所見学にいらして下さい！**相談は無料**です。

TEL: 833-7755 FAX: 833-7785

JICA研修団来所

去った9月8日（火）にモーリシャス、パナマ、パプアニューギニア、マレーシア、ミャンマー、インドネシア、ラオス、タジキスタン、フィリピンの9カ国から11名の研修生がさわやかを訪問しました。国際協力機構（JICA）が行う「地域に根ざした就労支援による障害者の経済的エンパワメント」事業の一環で、約1ヶ月間沖縄県内で視察及び研修を行ないました。

さわやかでは、中原所長や堀川コーディネーターからの事業説明を受け、訓練生と一緒に挨拶訓練の体験や意見交換を行いました。



8月～9月の間、日本福祉大学から1名の実習生を受け入れました。さわやかの事業内容や障がい者の就労支援についてご理解を深めたと思います。

今後のご活躍をお祈りいたします♪

就職者紹介





災害に備え避難支援希望者名簿を作成します



- ★高齢者や障がいのある方などで災害時に避難支援を希望する方の名簿を作成します。
- ★登録を希望される方の申請を受け付けています。

対象となる方

那覇市内にお住まいの下記のいずれかにあてはまる方で、地域の支援組織への情報提供に同意できる方。

- ① 高齢者
- ② 障がいのある方 (者・児)
- ③ その他支援が必要と市長が認める方

申請の方法

受付窓口に備え付けの申請書に必要事項を記入し、提出してください。



《受付窓口》

那覇市役所

・福祉政策課 電話 862-9002 FAX 862-0383

・市民防災室 電話 861-1102 FAX 862-0614

高齢者の方 ・ちゃーがんじゅう課 電話 862-9010 FAX 862-9648

・もよりの地域包括支援センター

障がいのある方 ・障がい福祉課 電話 862-3275 FAX 862-0621

那覇市保健所

・健康増進課 電話 853-7961 FAX 853-7965

・地域保健課 電話 853-7962 FAX 853-7965

★那覇市災害弱者緊急通報支援制度登録について

・消防局指令情報課 電話 868-9911 FAX 868-9912

★緊急医療情報キットについて

・那覇市社会福祉協議会 電話 857-7766 FAX 857-6052



小災害時収容避難所

※台風や大雨洪水等の小規模な災害時の避難場所

■那覇市民会館

電話 855-5081 FAX 855-5089

■首里公民館

電話 917-3445 FAX 885-2063

■小録南公民館

電話 917-3444 FAX 858-0220

■若狭公民館

電話 917-3446 FAX 869-8624

■石嶺公民館

電話 917-3447 FAX 835-5102

■那覇市役所本庁舎

電話 867-0111 FAX 862-0614

■那覇市保健所

電話 853-7961 FAX 853-7965

◆受付時間／月～金 (午前 9 時～午後 5 時)

※来所相談の方は電話でご予約下さい。

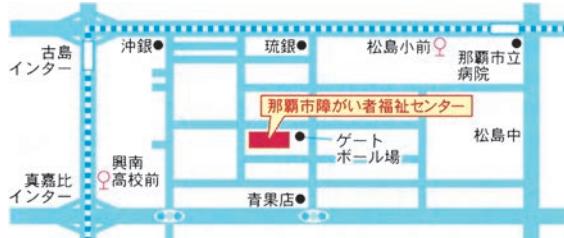
◆受付時間／(一社) 那覇市身体障害者福祉協会

障がい者相談支援センターすこやか

◆問い合わせ／**884-3872** (FAX 兼用)

◆相談員／知花とも子、安里旬江、金城祐美

※相談は無料で個人の秘密は固く守ります。



障害別に相談が受けられます。

視覚障害 仲川福俊 連絡先 **832-3453**

肢体障害 上里直子 連絡先 **836-6069**

腎臓障害 宮城 輝 連絡先 **887-0201**

心臓障害 宮城愛子 連絡先 **885-9444**

お気軽に相談してください

去る7月12日（日）午後1時から開催した講演会の2回目で前号のつづきを掲載します。

第2章では障害を理由とした差別等の禁止、合理的な配慮を提供する義務、虐待を禁止しています。多くの県民は、障害のある人を差別しないことや、障害のある人を理解してそれを深めること。

障害のある人に対する差別にあたる行為を明らかにすること。何が差別なのか、社会共通のものさしを県民全体で共有して行くため、障害を理由とする差別禁止行為を定めています。1点目の障害を理由とする差別の禁止は、障害のある人に対して障害を理由として差別すること、その他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。

具体的に次の10の分野について規定しています。福祉のサービス、医療、商品販売、サービスの提供、雇用、教育、建築物、公共交通、不動産、意志の表明の受容、情報の提供となっています。

2点目の必要かつ合理的な配慮を提供する義務について、障害のある人から何らかの配慮を求める意志の表明があった場合は、負担になりすぎない範囲で社会的障壁を取り除くために必要で合理的配慮を行うことが求められています。配慮を行わないことで障害のある人の権利利益が侵害される場合も差別にあたるとしています。

合理的な配慮は相談者による申告制、意志の表明が必要だということ。また、障害者を特別扱いするものではなく社会的障壁になっていることに配慮してあげるもの。また、配慮する側には無制限の負担が求められているのではなく経済的、財政的コスト、また、本質である業務遂行に及ぼす影響などと照らし合わせて判断されます。ここで、社会的障壁とは障害のある人にとって日常生活や社会生活を送る上で障壁となるもの。利用しにくい施設とか設備、利用しにくい制度、また、障害のある人の存在を意識していない慣習や文化、障害のある人への偏見などがあげられます。

障害のある人に負担となっている社会の原因や周りの環境によって制約されているもの。

社会的障壁を取り除いて障害のある人がない人と同じ活動をすることができるよう、その人の障害の特性に合わせた様々な手立てをすること。

それを合理的配慮といいますが、そういう配慮を行うことが県民一人一人に求められています。



「障害のある人もない人も共に暮らしがやすい社会づくり条例」について 第一回目を掲載します！

第51回 沖縄県身体障害者スポーツ大会

那覇市福祉地区 総合優勝4連覇達成!!

去る9月13日、沖縄県総合運動公園陸上競技場を主会場に、第51回沖縄県身体障害者スポーツ大会が開催されました。大会には、選手77名、役職員・ボランティア40名が参加しました。晴天のもと、皆さんベストを尽くし、今大会、金メダル39個、銀メダル15個、銅メダル11個と合計65個のメダルを獲得、障がい別リレーは1位となり、見事、総合優勝4連覇を達成することができました。今年は、沖縄市福祉地区と同点優勝です。



アーチェリー



選手宣誓をする山里智樹さん



砲丸投げ



S T T (盲人卓球)



一般卓球



水泳

知念覚那覇市副市長へ4連覇報告



10月19日(月)、知念覚副市長へ優勝報告をするため表敬訪問しました。知念副市長は、総合優勝の4連覇を聞いて大変喜ばれ、また、選手お一人お一人のお話をうかがい、健闘をたたえて下さいました。





久しぶりに県スポーツ大会に出場しました。今までずっと砲丸投げに出場して、一位になつていたのですが、今年二位になつてとても悔しかつたです。大会が終わつてから、毎日筋トレをやつています。来年はどうしても一位になると心に誓つているところです。



大浜 用忠

今回は、出場した選手の声を紹介します。



平成二十七年十月二十三日第五十五回沖縄県身体障害者スポーツ大会の優勝祝勝会を那覇市の新里博一福祉部長のご臨席のもと、選手、役職員、ボランティアが一堂に集い那覇市障がい者福センターで開催しました。

私は障がい者別リレーの第四走者として出場しました。那覇市の目標が十連覇というこ



岸本 政弘

私は、十七年ぶりに県スポーツ大会に出場しました。以前に百メートル走と砲丸投げ、やり投げで金メダルを獲得したことがあります。今年は、ジャベリックスローに挑戦して、金メダルをとることができました。また来年も頑張りたいと思います。



當眞 直美

初めて県スポーツ大会で、ソフトボール投げに出場しました。みんなの後についていくのが精一杯でしたが、金メダルをとることができ、びっくりしています。来年も、一生懸命がんばって、金メダルをとりたいと思います。



照屋 須美枝

今年は最終競技の障がい別リレーの結果によつて、優勝が決まるかどうかという、熱戦の大会でした。見事に障がい別リレーで一位になり、優勝することができました。どの選手一人が欠けても、また、選手の好成績がなければ、優勝することはできなかつたと思ひます。



祝勝会の最後に、上原慶子応援団長、呉屋美枝子さん、永坂勲さんのリードで、三三七拍子と頑張ろうを三唱して、気持ちも新たに、来年の五連覇に向けて誓いました。



第14回那覇市障がい者美術展 出品団体(事業所)・個人作品募集

**毎年好評の那覇市障がい者美術展
今年も個性あふれるすてきな作品をお待ちしています**

募集期間：平成27年11月20日(金)～平成27年12月22日(火)<必着>

作品部門：絵画・陶芸・工芸・書道・写真(1人1点以内)

申込方法：①申込み用紙に必要事項を記入の上、下記の運営事務局まで、お送りください。

(運営事務局) ☎902-0061 那覇市古島2-14-4

那覇市身体障害者福祉協会

TEL 098-885-9444

FAX 098-885-0420

※申込み用紙が手元にない方は、運営事務局までご連絡下さい。

②募集締め切り後、運営事務局より連絡の上、出品申込書を送付します。

開催日時：平成28年3月11日(金)・12日(土)・13日(日)

午前10時～午後6時

開催場所：沖縄県立博物館・美術館(1階県民ギャラリー)

入場料：無料

主催：那覇市

編集後記

1年は意外と速く過ぎる。身協だよりの内容も季節に合わせ情報は盛り沢山だ。身協活動は、常に会員をはじめ、市内在住の障害者の生活支援及び自立支援を念頭に進められている。自分に合った身協行事に参加することをお勧めしたい。新しい自分が見つかるかもしれない。

総務広報委員長 横田 清

★会費納入のお願い★

会員の皆さんには、会運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。平成27年度の会費未納の方は、同封の振込用紙で、お近くの沖銀・琉銀からお支払いくださいますよう、お願ひいたします。

正会員：那覇市内に在住する身体障害者 1,500円

賛助会員：当協会の活動に賛同するもの 1口 1,500円